



United Vision & Company

丸紅 I-DIGIO

2025 年 6 月 19 日

株式会社 United Vision & Company

丸紅 I-DIGIO ホールディングス株式会社

医療・介護領域における AI-OCR 実証を実施

株式会社 United Vision & Company(本社:福岡県福岡市／代表取締役社長:村岡聡一 以下、UV&C)と、丸紅 I-DIGIO グループ(グループ CEO:佐藤 由浩)は、2024 年 12 月から 2025 年 2 月までの約 3 ヶ月間、医療ドキュメントのデータ化および情報抽出の効率化を目的とした AI-OCR の実証実験(PoC)を実施しました。

日本の医療現場は、これまで医師個人の長時間労働によって支えられてきましたが、医師の健康確保および医療の持続可能性確保の観点から、近年、「医師の働き方改革」が国を挙げて推進されています。一方で、兵庫県の「医師の働き方改革プロジェクトチーム報告書」(令和 6 年 3 月 31 日)によると、県立病院勤務医に対する調査で、「カルテ記載」「サマリー作成」「会議・カンファレンス」などの事務作業が時間外労働の主な要因となっており、診療以外の業務負担が依然として大きいことが明らかになっています。また、時間外従事業務の約 20～30%が文書作成や会議対応などの事務関連作業に割かれている実態も報告されています。こうした背景を踏まえ、医療 DX 推進やタスク・シフトの加速が求められており、特に医療文書作成・管理業務の効率化は、医師の働き方改革の実効性を高めるために不可欠なテーマとなっています。UV&C と丸紅 I-DIGIO グループは、これらの課題解決に貢献するため、AI およびクラウド基盤技術を活用した医療文書に含まれる情報の抽出・整理の自動化に向けた実証実験を実施しました。

本実証実験は、医療現場で取り扱われる手書き文書を含む各種医療文書に対して、AI 技術を活用したデータ化および情報分類の実現可能性を検証しました。対象とした文書は、健康診断個人票、フェイスシート、診療情報提供書、検査結果報告書、薬剤情報提供書の 5 種類で、これらの文書に記載された情報を自動で抽出・分類する処理フローの構築を試みました。OCR エンジンによる文字認識処理と、自然言語処理モデルを用いた情報の構造化・分類処理を組み合わせることで、異なる文書フォーマットへの対応力、手書き文字の認識精度、抽出情報の一貫性および正確性について、実運用を想定した評価を実施しました。

本実証実験により、医療・介護現場で日常的に扱われている複数種類の医療文書に対して、OCR および生成系 AI 技術を組み合わせることで、従来手作業に依存していた医療情報のデータ化および分類作業を、異なるフォーマット間でも柔軟かつ効率的に実現できる可能性が確認できました。特に、最新の自然言語処理モデルを活用することで、「患者基本情報」や「病歴情報」の抽出において高い精度が得られ、医療文書作成や情報整理の作業時間削減に向けた実用性が示さ

れました。また、医療文書の作成日をフックとして現病歴情報を時系列で整理するアプローチについても手がかりを得ることができ、患者の症状出現から現在に至る経過を要約・把握する支援ツールとしての発展可能性も示唆されました。これにより、単なる情報抽出にとどまらず、診療支援や患者情報の可視化を促進する新たな価値創出への道筋が見えてきています。

UV&C と丸紅 I-DIGIO グループは、本実証成果をもとに実装に向けた要求定義を完了し、現在は要件定義フェーズへと移行しています。今後は、要件の確定と並行して開発プロジェクトを本格化させ、医療・介護現場での実運用を見据えた商用化を推進します。更に、医療現場の業務効率化のみならず、診療の質の向上や患者中心の医療の実現に貢献すべく、技術開発と社会実装を継続します。

<各社の役割>

- ・株式会社 United Vision & Company

医療・介護現場の業務課題を明確化し、ユースケースの設定、対象文書や抽出項目の定義、評価基準の設計を行い、医療現場での実用性検証を担当

- ・丸紅 I-DIGIO グループ

PoC 全体の技術設計とプロジェクトマネジメントを支援

OCR および生成 AI を活用した情報処理基盤の構築、処理フローの実装、評価環境の構築、モデルのチューニング支援など、技術基盤全体の設計・最適化を担当

【株式会社 United Vision & Company について】

株式会社 United Vision & Company は、「デジタルプラットフォームで世界を一つの総合病院にする」をビジョンに掲げ、PHR と EHR を融合した情報連携システム「Pubcare」を開発・提供する、医療・介護における情報共有と業務効率化を支援する企業です。現役医師が開発を主導し、現場の課題に即した ICT ソリューションで多職種連携を促進。患者と医療従事者のリアルタイムな連携を可能にし、質の高いケアの実現に貢献しています。

ホームページ:<https://uvc.inc/>

【丸紅 I-DIGIO グループについて】

丸紅 I-DIGIO グループは、丸紅株式会社の ICT 領域における事業会社グループとして、以下の 4 事業セグメントに注力し、商社の強みである幅広い顧客基盤とネットワークを生かした成長戦略を推進します。

製造ソリューションセグメント: 製造業向けソリューション

流通・産業ソリューションセグメント: システム開発およびコンタクトセンターソリューション

デジタルソリューションセグメント: ネットワーク・ストレージ・クラウド・セキュリティ領域のソリューション

IT 基盤サービスセグメント: IT 基盤領域の設計・構築・運用

ホームページ:<https://www.marubeni-idigio.com/>

<お問い合わせ先(プレス関係者窓口)>

丸紅 I-DIGIO ホールディングス株式会社

管理本部 マーケティング&コミュニケーション部 広報課

〒112-0004 東京都文京区後楽 2 丁目 6 番 1 号 住友不動産飯田橋ファーストタワー

電話: 03-4243-4040

<製品に関するお問い合わせ>

株式会社 United Vision & Company

〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通 2-6-12

電話番号: 092-791-7070

丸紅 I-DIGIO グループ デジタルソリューションセグメント

DX ソリューション事業本部 DX ソリューション営業部 営業第一課

メール: dxs_pr@marubeni-idigio.com

*文中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

*ニュースリリース記載の情報は発表日現在の情報であり、予告なく変更される場合があります。